

藤原さんが連続一位に

第11回 県下中学生交通安全弁論大会

山梨県交通安全協会、NHK甲府放送局および交通山梨新聞社の三者共催による、第十一回県下中学生交通安全弁論大会は、十月二十七日午前十時から、恩賜

林記念館で盛大に開催されました。参加選手十八名(男子五名、女子十三名)は、各協会ごとに行なわれた予選において優勝し、あるいは特別推薦による生徒だけであつて、いずれも論旨はもちろん、表現、態度、音声等においてすぐれた選手ばかりで、審査員もその判定に苦心していました。

- 審査の結果、次のとおり優勝、準優勝が決定しました。
- 優勝 藤原幸子 韮崎西中学校三年
 - 準優勝 藤原幸子 甲府西中学校二年
 - 河内節子 笹南中学校三年
 - 殿岡正美 甲府西中学校二年
 - 伊藤文栄 伊藤文栄

中学生だつてきつと何回も先生から「無免許運転はやめよう」と言われていたと思ひます。なのに先生の忠告をきかず、運転し事故死したのであります。私はこういう生徒に怒りを覚えました。やつていけないことをしたのです。「事故をおこしたのには当然だ」という考え方は、機械的情がないかもしれません。しかし、規則を破つたという冷徹な事実を忘れて同情するばかりでは交通事故はなくなりません。

今年もまた、みだりな中学生が事故をおこしました。それもオートバイの無免許運転で自分の弟を死なせてしまったのです。先生や地区の人たちが何度も「無免許運転はやめよう」と言っていたのに、そのかきも夜、事故をおこしたのです。どんなに自分の行為を悔いたつて、弟の命はもう帰ってこないのです。

この例は、本人の無関心が直接の原因にはちがひありませんが、その周囲の人々、父母の軽率さ、無関心も責められねばならない事故だと思ひます。こんな言ひ方は、かわいいわが子を失つた親の心にとつて無情だと思ひますが、今後のためにどうか許していただきたいのです。わが子を監督しきれない親、どうかそういう親にはならないでほしいのです。

翻つて考えてみますと、私たち中学生の年ごろは何かと親や先生に反抗したくなります。自分が悪いことはよく知つていても、それを素直に認めるその勇氣に欠けているのです。そんな一人よがりの反抗が、自分がオートバイに乗つて行つても何もないのです。これでは、親が許しているのと同じです。また、女子の中にも、親からオートバイの乗り方を教えてもらつたという人がいるのです。学校でいくら禁止し、注意してもなんにもなりません。

に、子は親に、日課として交通上の話題を提出するきまりをつくつたらどうでしょうか。朝の出かけに、夕食のおりに、いくらでもできることだと思ひます。この世には、たくさんの生きていきたい願つても生きることでできない不幸な人がいます。なんの不由もなく、五体満足に生まれた私たちは、もつと自分の命を大切にしなければなりません。

交通事故と人の命

韮崎西中学校三年 藤原幸子

私は、昨年この壇上から「交通事故をなくそう」と訴えました。そして一年たった今再び同じことを心の底から訴えなければならぬことをほんとうに悲しく思います。

今年の交通事故死一万人は、去年よりも一月早く八月下旬に到達しました。ラジオでそのことを聞きながら「何んて簡単に人の命が失われていくのだろう」と交通事故の恐ろしさと共に怒りを感じました。私たちの町でも交通事故はしばしばおきています。ケガをした人、なくなった人、その家族……想像することさえなげか苦痛を感じます。今は人のことかもしれませんが、でも明日は「自分ではない」と言いきれるでしょうか。

人が「左右を見て横断歩道を渡っている」とはつきり言えるでしょうか。一番基礎である右側通行、それすら完全に守られていないのです。こんな状態にあつてどうして、交通事故がなくなるでしょう。私たち一人一人の心の中に「交通事故をなくそう」という考えを起さなくてはならないと思ひます。

去年、近くの村で、軽四輪に無断で乗つて事故死した中学生がいました。この人が「左右を見て横断歩道を渡っている」とはつきり言えるでしょうか。一番基礎である右側通行、それすら完全に守られていないのです。こんな状態にあつてどうして、交通事故がなくなるでしょう。私たち一人一人の心の中に「交通事故をなくそう」という考えを起さなくてはならないと思ひます。

今年もまた、みだりな中学生が事故をおこしました。それもオートバイの無免許運転で自分の弟を死なせてしまったのです。先生や地区の人たちが何度も「無免許運転はやめよう」と言っていたのに、そのかきも夜、事故をおこしたのです。どんなに自分の行為を悔いたつて、弟の命はもう帰ってこないのです。

この例は、本人の無関心が直接の原因にはちがひありませんが、その周囲の人々、父母の軽率さ、無関心も責められねばならない事故だと思ひます。こんな言ひ方は、かわいいわが子を失つた親の心にとつて無情だと思ひますが、今後のためにどうか許していただきたいのです。わが子を監督しきれない親、どうかそういう親にはならないでほしいのです。

翻つて考えてみますと、私たち中学生の年ごろは何かと親や先生に反抗したくなります。自分が悪いことはよく知つていても、それを素直に認めるその勇氣に欠けているのです。そんな一人よがりの反抗が、自分がオートバイに乗つて行つても何もないのです。これでは、親が許しているのと同じです。また、女子の中にも、親からオートバイの乗り方を教えてもらつたという人がいるのです。学校でいくら禁止し、注意してもなんにもなりません。

に、子は親に、日課として交通上の話題を提出するきまりをつくつたらどうでしょうか。朝の出かけに、夕食のおりに、いくらでもできることだと思ひます。この世には、たくさんの生きていきたい願つても生きることでできない不幸な人がいます。なんの不由もなく、五体満足に生まれた私たちは、もつと自分の命を大切にしなければなりません。



優勝旗を受ける藤原幸子さん

県安協を財団法人に

山梨県交通安全協会は、このたび財団法人にすることを、一月八日の臨時総会において法人化の決議をしました。

月二十七日、山梨県知事に許可申請書の提出をいたしましたので、近日中に、財団法人山梨県交通安全協会として発足することになります。が、くわしいことは、次号に掲載してお知らせいたします。



とかく私たちは自分のそばで、本当に身近で事故がおきなければ事故の恐ろしさを知ろうとしません。こういう無関心が、事故をうむものになるのです。私たちの中で一体どれだけの

人が「左右を見て横断歩道を渡っている」とはつきり言えるでしょうか。一番基礎である右側通行、それすら完全に守られていないのです。こんな状態にあつてどうして、交通事故がなくなるでしょう。私たち一人一人の心の中に「交通事故をなくそう」という考えを起さなくてはならないと思ひます。

今年もまた、みだりな中学生が事故をおこしました。それもオートバイの無免許運転で自分の弟を死なせてしまったのです。先生や地区の人たちが何度も「無免許運転はやめよう」と言っていたのに、そのかきも夜、事故をおこしたのです。どんなに自分の行為を悔いたつて、弟の命はもう帰ってこないのです。

この例は、本人の無関心が直接の原因にはちがひありませんが、その周囲の人々、父母の軽率さ、無関心も責められねばならない事故だと思ひます。こんな言ひ方は、かわいいわが子を失つた親の心にとつて無情だと思ひますが、今後のためにどうか許していただきたいのです。わが子を監督しきれない親、どうかそういう親にはならないでほしいのです。

翻つて考えてみますと、私たち中学生の年ごろは何かと親や先生に反抗したくなります。自分が悪いことはよく知つていても、それを素直に認めるその勇氣に欠けているのです。そんな一人よがりの反抗が、自分がオートバイに乗つて行つても何もないのです。これでは、親が許しているのと同じです。また、女子の中にも、親からオートバイの乗り方を教えてもらつたという人がいるのです。学校でいくら禁止し、注意してもなんにもなりません。

に、子は親に、日課として交通上の話題を提出するきまりをつくつたらどうでしょうか。朝の出かけに、夕食のおりに、いくらでもできることだと思ひます。この世には、たくさんの生きていきたい願つても生きることでできない不幸な人がいます。なんの不由もなく、五体満足に生まれた私たちは、もつと自分の命を大切にしなければなりません。

に、子は親に、日課として交通上の話題を提出するきまりをつくつたらどうでしょうか。朝の出かけに、夕食のおりに、いくらでもできることだと思ひます。この世には、たくさんの生きていきたい願つても生きることでできない不幸な人がいます。なんの不由もなく、五体満足に生まれた私たちは、もつと自分の命を大切にしなければなりません。



車のかけに車あり、よく見て渡ろう横断歩道

年賀状の安全標語

山梨県交通安全推進協議会の主催で行なつた「年賀状に交通安全標語を添え書きする運動」は、四十六点の応募があり、審査の結果、特選一点、入選三点、佳作三点が決定いたしました。

特選 責おもく ハンドル屋蘇を 固く辞し 牧丘町北原 小林好文

山梨県交通安全推進協議会の主催で行なつた「年賀状に交通安全標語を添え書きする運動」は、四十六点の応募があり、審査の結果、特選一点、入選三点、佳作三点が決定いたしました。

山梨県交通安全推進協議会の主催で行なつた「年賀状に交通安全標語を添え書きする運動」は、四十六点の応募があり、審査の結果、特選一点、入選三点、佳作三点が決定いたしました。

山梨県交通安全推進協議会の主催で行なつた「年賀状に交通安全標語を添え書きする運動」は、四十六点の応募があり、審査の結果、特選一点、入選三点、佳作三点が決定いたしました。

山梨県交通安全推進協議会の主催で行なつた「年賀状に交通安全標語を添え書きする運動」は、四十六点の応募があり、審査の結果、特選一点、入選三点、佳作三点が決定いたしました。

山梨県交通安全推進協議会の主催で行なつた「年賀状に交通安全標語を添え書きする運動」は、四十六点の応募があり、審査の結果、特選一点、入選三点、佳作三点が決定いたしました。

山梨県交通安全推進協議会の主催で行なつた「年賀状に交通安全標語を添え書きする運動」は、四十六点の応募があり、審査の結果、特選一点、入選三点、佳作三点が決定いたしました。

誓いも新たに安全祈願祭

恒例による山梨県交通安全協会の交通安全祈願祭は、1月8日武田神社において行なわれました。齋藤山梨県警察本部長、金丸山梨県交通安全協会会長をはじめ、協会幹部が参加して、県民の交通安全を祈るとともに、今年こそ全力をつくして、交通事故防止にあたることを神前に誓いました。

山梨県交通安全協会は無関係

山梨県交通安全保障協会のことについて、ときどき山梨県交通安全協会に、電話などで問い合わせがありますが、当協会とは何等の関係もありませんので、ご了承を願います。

道交法改正案きまる

警察庁は道路交通法の一部改正案をまとめ、二月の特別国会に上程することになりました。新しい交通情勢に対応し、事故防止と交通混雑の緩和を図るためのもので、改正案は①酒酔い運転の罰則強化②少年に交通反則金の適用③免許取消し期間の延長など、悪質ドライバーにきびしい態度でのぞむ一方、交通巡視員の増設やキーブレイク（通行区分を守る義務）を強く打ち出し、新しい交通秩序の確立をめざしています。

酒酔い運転の排除では、まず「酒気を帯びて運転してはならない」、「酒を提供したり、すすめることを禁止する。」と、倫理的規定を国民の意思宣言として法罰にします。

さらに悪質運転で免許取消しになった場合、現行では一年たてば再取得できるのを、場合によっては三年まで再取得できない、ときびしくします。

弱者の保護策ではスクールバスが「道路運送車両の保安基準」（運輸省令）でことしから標識をつけることになったのにも関わらず、停車中のスクールバスは赤い尾灯を点滅させることとし、横を通る車は徐行、安全確認の義務を負わせることにしました。また、特定の歩道では自転車を通れることにしました。

混雑緩和のキーブレイクは、カーブや交差点にはいる前後の道路に黄色の車線を引いて、車の流れを早くさばこうとするもので、路面を左折、右折、直進別のレーン（車線）に分け、レーン内の車は線路上を進む電車のような走行方法をとり、間違えたレーンにはいつても別のレーンに移ることは許されないとし、この方法により衝突や割込みを減らし、車の流れをスムーズにするのがねらいです。

に組み込み、酔っぱらい運転の罰則では懲役を一年以下から二年以下に引上げ、酔っていないでも一定量のアルコール分が検出されればそれだけで三カ月以下の懲役か三万円以下の罰金にすることがなっています。また、アルコール検出の風船検査を拒否したのも同

改正案の要綱

警察庁が発表した「道路交通法の一部改正案」の内容は次のとおりです。

▲事故防止のための改正
 △悪質運転の排除の徹底
 一、飲酒運転の罰則、罰則の強化
 ①飲酒運転の禁止範囲を拡大、酒気帯び運転全般を禁止する（六五条の改正）
 ②酒酔い運転の罰則について、懲役刑の長期を一年から二年に引上げるとともに、酒気帯び加重制度に代えて、酒気帯び運転のうち身体に政令で定める程度以上にアルコールを保有して車両等（除く軽車両）を運転した場合は、それだけで

た安全運転管理者などに対する罰則を引き上げ、運転者と同じものとする（七五条の改正）

▲交通反則通告制度適用対象者の範囲の拡大
 一、少年である反則者についても、交通反則通告制度を適用する（二二六条一項、二二八条二項の改正）
 二、運転免許の行政処分を受けたことがあるものについても、交通反則通告制度を適用するとともに、免許の必要の記載事項から行政処分に関する事項を除外（二二五条二項九三三二項の改正）

▲運転者の資質の向上
 一、指定の基準に適合しなくなった指定自動車教習

酒一滴も運転禁止

少年にも反則金を適用

種を決め、追越すときには隣の車線にはいれるので、交差点以外のところで使われています。新しい考えができたのは、自動車の性能が向上して車種間の格差がなくなったこと、大量の車が道路にあふれ、円滑にさばるように走ることが重要になったためです。

交通巡視員制度の新設は

春の全国交通安全運動

運動は四月に

春の全国交通安全運動は、例年五月に行なわれてきましたが、ことしは一月早く、四月六日から十五日まで十日間実施することになりました。したがって、新入児童を交通事故から守る運動も、大体同じ時期に行なうこととなりますので、各地区協会においても、そのつもりで、いろいろ準備をお願いします。

場合の通行区分についての規定を整備する（五一一条の改正）
 ②公安委員会が指定した歩道では、自転車は歩行者の通行を妨げないようにして通行することができるようになる（五一一条の改正）
 ③児童、幼児等の乗降のため停車中のスクールバスの側方を通過する車両等は、徐行して安全を確認しなければならぬ（七一一条、一一九条の改正）

新設、二〇〇条の改正
 ▲駐車違反対策・交通巡視員制度の新設
 一、都道府県警察に、歩行者の安全確保、駐車違反の取締りおよびその他の交通指導を行なわせるため交通巡視員を置く（一一四条の三項の新設）
 二、交通巡視員はつぎの権限を行なうことができる
 ①手信号等による交通整理（五五条の改正）



無理するな 遠くに見えても 車は速い

自動車損害賠償責任 保険に加入しましょう

すべての自動車（原付自転車を含む）は、自動車損害賠償責任保険（強制保険）に加入していないと走行することは禁じられています。軽自動車や原付自転車は、保険の期限が切れていることを忘れて、走行している方が相当あります。が、それ自身が違反になるばかりでなく、事故を起こせば、多額の損害賠償は当然自己負担です。今すぐ自分の車の保険期間を見ましょ。加入手続は、最寄の保険会社、農業協同組合等でしてください。

交通安全母の会 会の歌制定

上野原小学校 交通安全母の会!!
 交通安全母の会!!
 上野原小学校交通安全母の会（会長 久保幸泰子）では、かねてから、交通安全母の会の歌の歌詞を募集していましたが、このほど決定し、発表会を行ないました。

交通安全母の会の歌

大森成男 作詞
 遠藤壽三 作曲

朝の太陽
 おはようさん
 今日も一日 元氣よく
 横断歩道わたるとき
 人も車もゆずりあい
 明るいえがおで
 ありがとう

雨のふる日も
 おはようさん
 国の子宝 守る母
 交通安全旗をふる
 人も車もゆずりあい
 明るいえがおで
 ありがとう

三、風の吹く日も
 おはようさん
 あすを夢見る
 子どもたち
 愛のひとこと
 みぎ ひだり
 人も車もゆずりあい
 明るいえがおで
 ありがとう

全国の交通事故 (44中年)

区分	事故件数	死者	傷者
43年	635,056人	14,256人	826,069人
44年	717,621	16,258	951,542
比較	増 82,565 (+13%)	増 2,002 (+14%)	増 125,473 (+14.9%)



交通安全母の会
 交通安全母の会!!
 交通安全母の会!!
 交通安全母の会!!